

# 2016～2023年の「いきいき健診」にご参加いただいた皆様へ

研究機関名： 弘前大学大学院医学研究科  
附属健康未来イノベーションセン  
ター  
研究責任者： 田中 吏

当院では患者さんの試料・情報を利用させていただき、下記の臨床研究を弘前大学大学院医学研究科倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

**臨床研究名称** サルコペニアを早期発見するための Phase angle の有用性の検証

## 研究の目的

筋機能・量が低下した状態はサルコペニアと呼ばれ、転倒や活動範囲の縮小など日常生活に悪影響を及ぼします。近年、筋肉の質を評価する指標である Phase angle(PhA)とサルコペニアとの関係について関心が高まっており、サルコペニアを早期スクリーニングするための新しい指標として期待されています。しかしながら、サルコペニアと PhA との関係を検討している研究の多くは横断研究に留まっており、PhA が低いことが将来のサルコペニア発症にどの程度関与しているかは完全には明らかにされていません。また、PhA は身体の部位ごとに評価することができ、特に下肢の PhA が重要であることが示唆されています。本研究では、いきいき健診の大規模データを使用して、サルコペニア新規発症の予測指標としての PhA の有用性を検討します。本研究は、サルコペニアを予防するうえで PhA の臨床的意義を明らかにすると同時に、超高齢化社会である日本の医療費削減に貢献できると考えています。

## 研究実施期間

実施許可日～2028年4月1日

## 対象となる方

2016～2023年の「いきいき健診」を受診された方

## 利用させていただきたい試料・情報について

以下の情報を研究責任者である田中 吏の責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。

1. 基本項目 (ID、受診日、調査・研究への同意、頭部 MRI 調査、追跡調査、二次利用への協力、性別、年齢)
2. 身長、体重

3. 血圧
4. 握力
5. 前腕、下腿周囲径
6. 5m 通常歩行速度
7. 5m 最大歩行速度
8. 体組成\_TANITA (筋肉量、脂肪量、PhA、水分量など)
9. 尿 (蛋白定量、糖定量、尿中 ALB\_TIA、尿中 ALB\_アルブミン、尿中 ALB\_クレアチニン)
10. 血液 (白血球数、赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、AST (GOT)、ALT (GPT)、 $\gamma$ -GTP、総蛋白、クレアチニン、総コレステロール、HDL コレステロール、LDL コレステロール、TG (中性脂肪)、ALB:改良 BCP 法、グルコース\_血糖、HbA1c/NGSP、CK\_CPK、カリウム、インスリン、グリコアルブミン、GH\_ng、テストステロン)
11. お薬手帳
12. 健康調査票 (基本属性、介護、既往歴、飲酒・喫煙、ADL、IADL、PSQI、運動習慣、身体活動、フレイル)

#### 外部への試料・情報の提供

本研究は、順天堂大学との共同研究として実施しますが、契約および倫理的配慮の観点からデータベースに保存されているデータを共同研究機関へ提供することは行いません。ただし、外部研究機関は本研究において主に概念化および研究内容に関する学術的助言を担いますので、研究の遂行に必要な範囲として閲覧・情報共有を行います。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は本研究の対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

<b>本件連絡先</b>	弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター 特任助教・田中 吏 住所：〒036-8562 弘前市在府町 5 電話： 0172-39-5352 Email：tnk_tks89@hirosaki-u.ac.jp
<b>情報利用停止願送付先</b>	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205